

森のおくりもの5月



センダイムシクイ (メボソムシクイ科)



写真：加藤勝久さん（太白区）

人気のカタクリの花はほぼおわり、太白山自然観察の森はさわやかな新緑の世界へと移りかわろうとしております。これからは、新緑の中、ヒメシャガをはじめたくさんの花々が咲き、そこには蝶などの多くの虫たち、そして野鳥などが華やかな世界をつくりあげて皆様をお迎えするようになります。このさわやかな春の気候とともに、森いっぱいの自然をお楽しみいただけることと思います。
(館長 菊池正行)

怖くないよ！黒いコロコロした体の クマバチ（クマバチ）』



初夏に、フジの花を見ているとブーンと大きな羽音とたてて飛んでいる大きな黒いハチをよく目にします。音といい、大きさといい、なんだか怖いと思われているクマバチ、でもよく見ると、毛むくじゃらで、愛嬌のある顔をしていませんか？性格も温厚ですよ。

フジの花に選ばれた？クマバチ

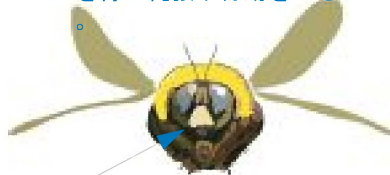


【体長：約2cm】

フジの花はクマバチに特に好かれます。クマバチの力でこじあけないと花が正面から開かないくらい堅い構造になっているのです。クマバチが花にとまって蜜を飲もうとすると、初めて堅い花びらが開いて、隠れていたおしべとめしべが顔を出します。そして、花粉をクマバチの身体につけるのです。このことから、フジはクマバチを受粉者として選んだと考えられています。

ところで、ハチは全部が針をもってはわけではありません。針は♀の産卵管が変化したものなので♂には針がありません。ガイドウオークで皆さんに触ってもらっているのは、♂のハチです。手に取ってみると、羽を動かす振動や、もしやもしやの毛、茶色っぽいのに、カラスのように青光りするきれいな羽、前羽の後ろ羽をくっつけて飛ぶ仕組みなどがよく観察できます。ついでに目の大きい♂のかわいい顔もじっくり観察できますよ。（♀は♂に比べて目が切れ長で額も顎も大きい）

◆♂はホバリングして♀を待つ縄張り行動をとる



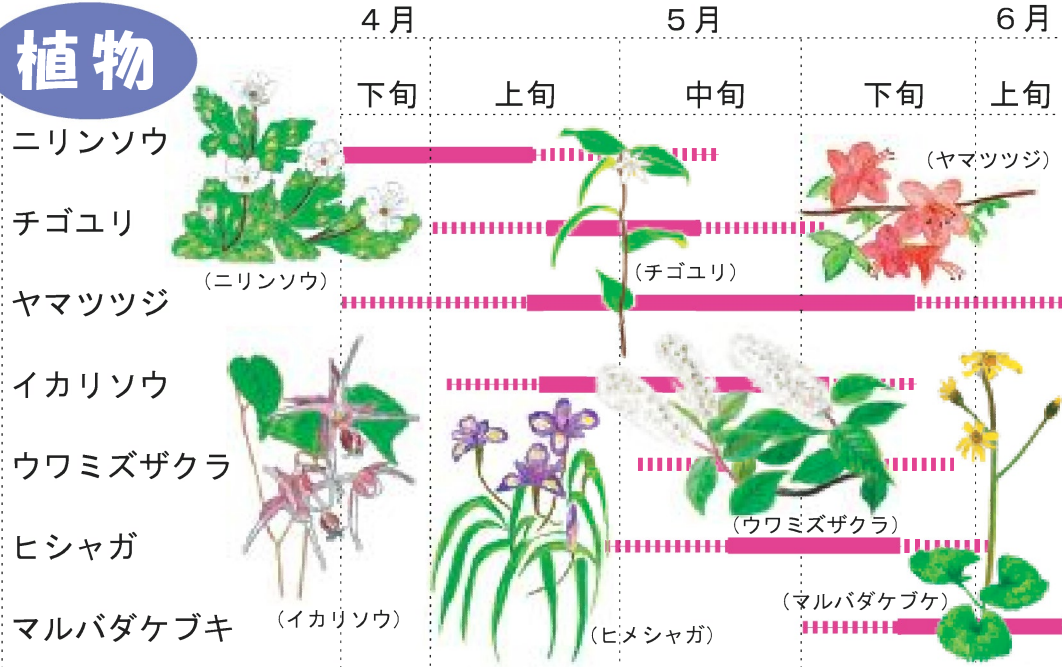
◆口吻が短いので、花の根元に穴をあけて盗蜜する常習犯

クマバチは朽ちかけた枝に長い穴をあけて、間仕切りのある巣をつくり、花粉団子をつくり、卵を産み付け、幼虫は花粉団子を食べて成長します。

【レンジャー：黒川周子】

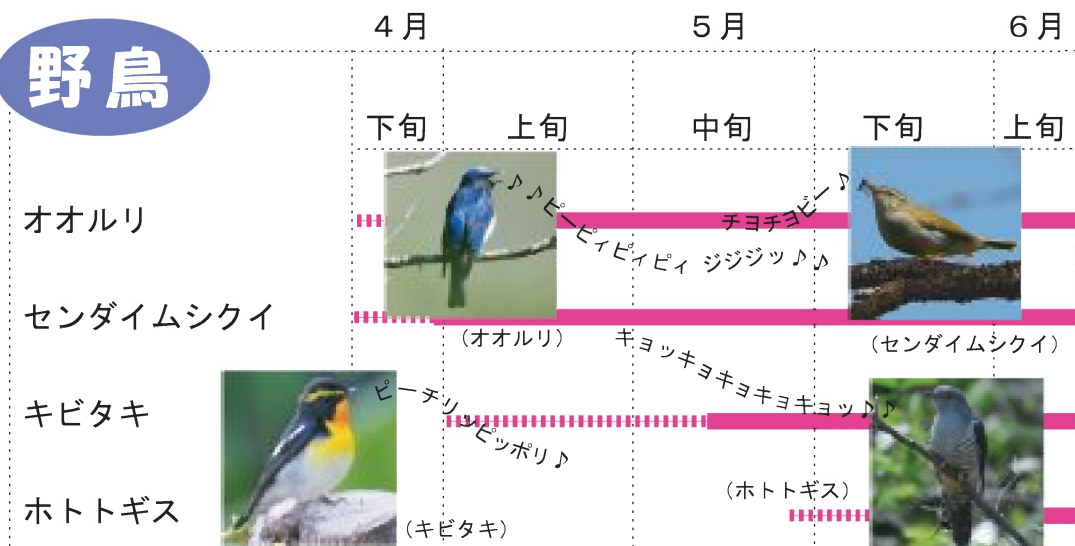
5月の生物ごよみ

植物



桜の花も終わり、街の桜はすっかり緑に覆われてしまいました。一般的に「桜の花見」と言えばソメイヨシノが定番ですが、観察の森では5月にも桜の花見ができるのです。『ウワミズザクラ』といって、ブラシ状に小さな白い花を何本もつけ、私の大好きな花のひとつでもあります。5月はウワミズザクラを見ながら花見などはいかかでしょうか？是非お待ちしております。

野鳥



【レンジャー：齋 正宏】

カタクリの花っておもしろい！

毎年、春ともなるとたくさんのカタクリの花が咲く太白山自然観察の森ではありますが、ここ何年かは目に見えて多くなってきているようです。

この中でも特に人気があるのは純白の花のカタクリです。ただし、園内では毎年2、3株ほどしか見つからない珍しいものとなっております。さらに、今年になって詳しく調査を行ったところ、花びらも葯も純白なもののほか、



純白のカタクリ



ピンクのカタクリ

ピンク色の花びらで葯などが白いもの、花びらが白で葯が暗紫色のものなども見かけました。しかしながら、これらが本当に珍しいかどうかについては、さらに詳しい調査が必要ではないかと思われま

す。さらに今年は、色とは別に、花びらの数についても詳しく観察を行ってみました。通常のカタクリの花は、花びらが6枚ですが、今回、園内では3枚から8枚までの花が見つかりました。ちなみに、仙台市野草園では9枚のものまで発見されているようですので、野草園のブログでぜひご覧ください。



通常のカタクリの葯

ところで、やや難しい話になりますが、カタクリの花は、いわゆる花びらに見えるところは花被片で、萼3枚と花弁3枚の2段で6枚となっております。したがって、特に3枚と4枚のものについては、萼か花弁のいずれかが最初から欠落していたものと推察されますが、はっきりしたことはわかりません。いずれにしても、今回はカタクリの花の多様性に驚かされたシーズンでありました。ということで、この森のカタクリについては、来シーズンにはなりますが、いろいろな様相のカタクリを探しながら森を楽しんでいただければと思います。



3枚の花びら



8枚の花びら

なお、これらの観察に際しては、他の植物等の保護の観点からも、くれぐれも散策路からはみ出さないようご注意のほどよろしく願いいたします。

【館長 菊池正行】

スタッフ変更のお知らせ

春の人事異動にて、高橋千尋が青葉の森へ赴任し、鷺千尋と河合遥が新しいレンジャーとして着任しました。

青葉の森へ移動になりました！



2年ほど太白山でレンジャーを務めましたが、私は出会った方々に何かをお伝えできたでしょうか。自然観察を通じてみなさんの心に何かを残せたでしょうか。私と出会ったことで、みなさんが自然を身近に感じていてくれたら嬉しいです。

4月からは「仙台市青葉の森緑地」に勤務しています。いつでも会いにきて下さい！
レンジャー 高橋千尋

よろしくお願ひします。



4月より、自然観察センターに勤務することになりました鷺 千尋です。私は、ずっと野球をやっていたこともあって、スポーツをしたり、歩いたりして体を動かすことが大好きです。自然のことについては、まだまだ知らないことが多いのですが、これから植物や虫、動物のことをたくさん観察しながら覚えていきたいと思っています。そして、ガイドウォーク、イベント等のいろいろな機会を通して、自然の森をみなさんと一緒に楽しんでいけたら嬉しいです。どうぞよろしくお願ひします。

レンジャー 鷺 千尋



こんにちは！はじめまして。河合 遥（かわいはるか）と申します。

4月1日から太白山自然観察センターでレンジャーとして勤務させていただいています。森の中はまだまだ分からないことだらけで毎日おどろきと発見の連続です。カタクリは日が暮れると花びらがまっすぐ下に伸びお休みの姿勢になることや、イノシシの鼻の力がとっても強くて地面を深く掘り起こせることなどなど。そんな私も5月からはガイドとして皆様と観察の森を歩きます。皆様とたくさんの発見を共有できる楽しいガイドができるように、一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

レンジャー 河合 遥



5月のイベント & お知らせ

◇『おはよう野鳥かんさつ』

5月10日(土) 6:30~8:00

若葉の雑木林でバードウォッチング。夏鳥の姿がみられるかも？

【定員】定員なし 申込み不要

【料金】無料

【持ち物】歩きやすい服装、雨具、持っていれば観察用具
(身分証提示で双眼鏡の無料貸し出しあり)



◇『小さい野草教室』

5月31日(土) 13:30~15:00

未就学児のお子さん向けの草花観察会を開きます。
保護者の方も一緒にかわいい野草を探しに行きませんか？

【定員】未就学児と保護者15名(応募多数の場合は抽選)

【料金】無料

【持ち物】歩きやすい服装、雨具、飲み物

【申込み】往復はがき または Eメールで 5月17日(土)必着

◇『GW特別ガイドウォーク』

ゴールデンウィーク期間中の祝日は午前中のみ GW 特別ガイドウォークを開催します。
5月3日、5日、6日 10:00 自然観察センター集合。申込み不要です！

毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日！

5月の開催日は
4日、11日、18日、25日です。
開催時間：午前 10:00~11:30
午後 13:30~15:00

◎27日の午後は、自然観察センター館長がご案内します。
申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。



表紙の絵や
原稿を募集
しています。

里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね！
レンジャーからのプレゼント
があるよ！！

イベント申込用



5月の休館日

7日、12日、
19日、26日

♪森へおいでください♪



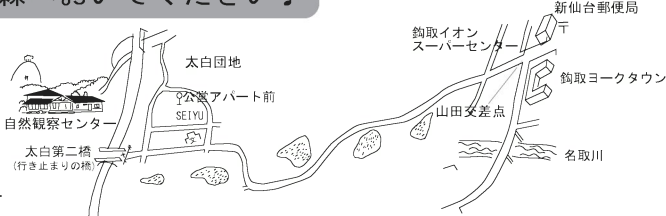
宮城交通バスの場合

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



4月からBLOG開始！自然観察の森の最新
情報、「森のおくりもの」バックナンバーは
Webで！

「杜のひろば」URL：<http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>

2014年5月号(毎月1回5日発行)
発行：(公財)仙台市公園緑地協会
編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63
Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133
E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp